

投稿規程

1. 本誌への投稿資格は共著者も含めて日本新生児看護学会員に限る。ただし、依頼原稿についてはこの限りではない。
2. 本誌の領域は新生児看護および、その関連領域とする。
3. 原稿は未発表の者に限る。
4. 原稿は次の論文カテゴリーのいずれかに分類する。総説、原著、報告・資料、論壇・論説、特別論文、その他、である。ただし8、編集委員会が特に必要と認めた場合はその限りではない。
 - 1) 総説は研究、調査論文の総括および解説などとする。
 - 2) 原著は独創的な前提や仮説、方法論などに基づく研究論文とする。
 - 3) 報告・資料は新生児看護に関する調査報告、事例などとする。
 - 4) 論壇・論説は新生児看護についての提案・提言などとする。
 - 5) 特別論文は編集委員会が特別に掲載を認めた論文とする。
5. 投稿原稿の採択は査読後、編集委員会において決定する。
6. 審査の結果は投稿者に通知する。
7. 著者校正は1回とする。校正の際の加筆は、原則として認めない。
8. 原稿執筆の要領
 - 1) 投稿原稿は原則として本文及び文献を含め印刷出力A4判1篇800字詰め12枚程度とする。
 - 2) 投稿原稿はパソコンまたはワープロで作製し、正1部、副2部合計3部を提出する。副は所属・氏名・謝辞、その他投稿者が限定できる箇所を省く。
 - 3) 文章は新仮名づかいを用い、句読点、括弧などは1字とする、外国語は活字体を使用し、アルファベットは半角1字とする。
 - 4) 人名・地名などは原則として言語を用いる。外来語はカタカナを用いる。イタリック体で印刷する必要のある部分は原稿に朱色のアンダーラインで示す。
 - 5) 章節の始め方はI、II…；1., 2., …；1), 2) …；(1), (2)…；①, ②…の順とする。文中および図表の中の数字はアラビア数字またはローマ数字（すなわち1, 2, 3, I, II, III）を用いる。
 - 6) 論文の構成は次の通りとする：Iはじめに、II方法、III結果、IV考察、V結論、謝辞、文献（引用文献に限る）。
 - 7) 図表は原則としてそのまま印刷に用いるため明瞭なものとする。図表および写真は1枚ずつ別々の用紙に記載または貼付し、本文とは別に一括して本文中の右側外にそれぞれ挿入希望位置を朱筆する。印刷・製版に不適当な図表は書き換え、または、削除を求めることがある。
 - 8) 原稿の表紙には表題（和文・英文）著者名（日本字・ローマ字）、所属機関名（日本語・英表記）、代表者の連絡先、表および図の数、希望する論文カテゴリーの種類（第4項参照）、全投稿者の会員番号を明記する。
 - 9) 原稿には600字程度の和文抄録ならびに300字程度の英文抄録をつけ、さらに、それぞれに5つ前後のキーワードをつける。
 - 10) 文献は引用順につけて、最後に番号順に一括して記載し、本文中にも引用部分が見えるように文献番号をつける。引用文献の委細は次の形式による。
 - ① 雑誌の場合は、著者名：表題、雑誌名、巻（号）、ページ、発行年。
 - ② 単行本の場合は、著者名：論文名、署名、引用ページ（pp〇-〇またはp〇）、発行所、発行地、発行年。
 - ③ 著者名や編者名は3名までは全員を記載、4名以上の場合は最初の3名を記載し、以下「他」（日本語文献の場合）あるいは「et al」（外国文献）とする。
9. 掲載された論文の著作権は、日本新生児看護学会が所有する。最終原稿提出時、著作財産権譲渡の誓約書（日本新生児看護学会公式ホームページからダウンロード）を記載して提出する。
10. 原稿は次に送る。

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2

杏林大学医学部付属病院 看護部 小児病棟

日本新生児看護学会編集委員会

木下千鶴 宛